

2 いきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県

①知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度〕 当初予算額	当初予算の概要	所管課
○「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品（もの）づくり			
78 次世代を担う園芸産地整備事業	657,835 (1,548,531)	産地規模の拡大により、流通市場での価格形成をリードできるよう、トマトなど戦略品目のさらなる産出額アップに向けて、栽培施設等の整備に要する経費に対し助成する。 【新】広域産地拠点施設 ハウスみかん（杵築市） 【新】大規模リース団地施設 トマト（竹田市） ・地熱利用による高生産性大規模団地 パプリカ（九重町）	園芸振興室
79 大分の茶産地強化対策事業	315,682 (73,953)	「おおいた茶」のブランド確立に向け、産地の規模拡大と省力化、品質の向上を図るとともに、緑茶飲料メーカーとの連携に基づく新たな茶産地づくりに取り組む農業法人等に対し助成する。 【新】県南地域で生産された生葉を緑茶飲料用に加工する施設の整備に対し助成する。	園芸振興室
80 県域食肉流通センター整備支援事業	3,062,569 (361,763)	県産畜産物の流通・輸出促進により畜産農家の所得向上を図るとともに、安全・安心な食肉を供給するため、畜産公社が行う施設整備に対し助成する。 ・事業主体 ㈱大分県畜産公社（豊後大野市） ・補助内容 産地食肉流通センターの整備（補助率 2/3） ・供用開始 平成28年4月（予定）	畜産振興課
81 おおいた豊後牛流通総合対策事業	10,694 (10,708)	県外市場における県産和牛の評価を高め、販売拡大に繋げるため、高品質牛の県域選抜出荷体制を構築する。 ・ブランド化に向けた県外フェアの開催費、販促費への助成 ・タイやベトナム等を対象とした個別商談等販促活動の推進 など	畜産振興課
新 82 九州材販路拡大総合対策事業 (森林環境税活用事業)	18,412 (0)	外材や他の産地との競争に打ち勝つため、九州各県が連携のもと、関東以北に向けた九州材集出荷拠点の設置等に対し助成する。 木材需要が急増している韓国などをターゲットとして、関係団体が行う釜山港へのコンテナ輸出等の取組に対し助成する。	林産振興室
83 木造建築物等建設促進総合対策事業 (森林環境税活用事業)	809,635 (794,604)	県産材の需要拡大を図るため、住宅建設での地域材の利用拡大に取り組む工務店に対し助成するとともに、森林整備加速化・林業再生基金を活用し、地域材を使用した公共建築物の建設等に対し助成する。 C L T（直交集成板）を利用した実証棟を設置するほか、活用方法に関する検討会を開催する。	林産振興室
84 県産魚販売総合力向上事業	13,656 (12,591)	県産水産物の付加価値向上による販売拡大を図るため、県漁業協同組合等が行う県産魚の利用拡大に向けた取組等を支援する。 (補助率 1/2) 【新】養殖ヒラマサの飲食店等でのフェア開催 ・病院、福祉施設の給食利用促進 など	漁業管理課
新 85 安全・安心な商品づくり推進事業	40,753 (0)	消費者ニーズに対応した安全・安心な商品を提供するため、新たな農産物認証制度（安心いちばんおおいた産農産物認証制度）の導入にあたり大分県薬剤師会検査センターが行う残留農薬検査に必要な機器の整備に対し助成する。 直売所における自主的な安全管理の取組を推進するため、研修会の開催経費等に対し助成する。	おおいたブランド推進課
○次代を担う力強い経営体づくり			
新 86 新政策対応型水田農業体質強化事業	4,817 (0)	新たな米政策に対応し、生産コストの低減と水田のフル活用に向け、高いマネジメント能力を持った農業者を育成するため、経営マインド育成塾を開催するとともに、低コスト生産のモデル実証を行う。	集落営農・水田対策室

87	農地中間管理推進事業	1,117,243 (948,147)	<p>担い手への農地集積と集約化により、農地利用の高度化を図るため、農地の中間的な受け皿である農地中間管理機構の運営を支援するとともに、機構への農地提供者に対し協力金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営転換協力金 0.5ha以下 30万円/戸、2.0ha以下 50万円/戸 2.0ha超 70万円/戸 ・耕作者集積協力金 2万円/10a ・地域集積協力金 2～3.6万円/10a <p>[債務負担行為 133,000千円]</p>	農地農振室
88	地域育成型就農システム支援事業	42,669 (59,400)	<p>地域で新規就農者を受入れ、生産者自らが育成する体制を構築するため、就農学校の設立に必要な栽培施設の整備や指導者の配置を行う生産者組織等に対し助成する。(補助率 1/6～1/2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いちご(佐伯市)、トマト(九重町) <p>【新】指導農業士等の就農コーチの下、実習から模擬営農まで一貫して担い手を育成するため、ファーマーズスクールを設立し、圃場の借り上げ等を行う研修生の支援を行う市町に対し助成する。(補助率1/2)</p>	農山漁村・担い手支援課
89	青年就農給付金事業	368,828 (601,329)	<p>就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農給付金(就農時45歳未満、年間150万円)を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備型(県が認定する研修生、最長2年)115人 ・経営開始型(地域の担い手となる新規就農者、最長5年)120人 <p>経営開始型継続者172人(258,000千円)はH26.3補正予算に前倒し</p>	農山漁村・担い手支援課
90	中山間地域集落営農経営発展モデル事業	8,385 (8,447)	<p>生産調整の見直しにより、収益の低下が懸念される中山間地域における集落営農組織の経営安定化を図るため、園芸作物の導入や加工品の販売など経営の多角化に取り組む法人を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 3/4(県1/2 市町村1/4) 6法人 <p>中山間地域で重労働となっている畦畔の草刈りの省力化を図るため、芝を使用した緑化に取り組む法人を支援する。</p>	集落営農・水田対策室
91	企業等農業参入推進事業	29,365 (30,511)	<p>県内外の異業種企業の農業参入を促進するため、候補地の選定から参入決定後の農地整備に至るまで様々な段階での総合的な支援を行う。</p> <p>【新】企業誘致の初動対策として、参入候補地の草刈等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラクターや格納庫等機械施設の整備に要する経費に対し助成 ・農地・水利施設、鳥獣被害防止柵等の基盤整備に対し助成 	農山漁村・担い手支援課
92	肉用牛繁殖産地活性化モデル事業	6,936 (7,765)	<p>中核的繁殖農家の規模拡大を図るため、肉用牛繁殖ステーションの設置や低コスト型放牧の推進など、新たな経営モデルづくりに取り組む生産者を支援する。(補助率 1/3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6地区 	畜産技術室
新	酪農振興総合対策事業	63,826 (0)	<p>酪農振興計画に基づき、酪農経営体の体質強化を図るとともに、県内生乳生産量を確保するため、後継牛の育成を集約するシステムの導入等に対し助成する。</p> <p>国産飼料自給率の向上や低価格な飼料を提供するため、県酪農業協同組合が実施するTMR(混合飼料)センターの整備に対し助成する。</p>	畜産技術室
元	大分しいたけ元気回復事業	42,690 (58,100)	<p>中核的な原木しいたけ生産者の生産意欲の減退を防ぐため、ほだ木造成経費に対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助内容 ほだ木1,500本を超える数量につき10円/本 	林産振興室
95	原木しいたけ再生回復緊急対策事業	50,285 (777,958)	<p>しいたけの消費拡大や生産者の経営安定を図るため、大消費地での販路を拡大するとともに、しいたけの生産コストの削減に取り組む生産者団体等に対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏等での試食PR開催 ・飲食店等へのサンプル配布(大分駅) ・林内作業車(20台)導入経費の助成(補助率 1/2) 	林産振興室
新	林業事業体強化推進事業	113,276 (0)	<p>素材生産の担い手となる林業就業者の確保・育成を行うとともに、林業の構造改革に向けて、森林整備加速化・林業再生基金を活用し、林業事業体が行う機械整備などに対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手確保 高校生出前講座、インターンシップの開催 素材生産の担い手育成研修の開催 等 ・素材生産 高性能林業機械導入・改良の支援 	林務管理課

97	新 漁業担い手総合対策事業	8,851 (0)	意欲のある漁業の担い手を確保・育成するため、県漁協と連携した漁業学校を創設し、国の青年就業準備給付金（150万円/年）制度の活用を図る。 更なる担い手を確保するため、国の給付金の対象外となる3親等以内の漁家に従事する就業者に対し、地域の実情を考慮し県単独の青年就業準備金（150万円/年）を創設する。	水産振興課
○効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり				
98	農業農村多面的機能支払事業	1,004,742 (303,000)	農業の多面的機能を維持・向上するため、農業用水路や法面の管理、農道の補修など地域における共同活動を支援する。 ・農地維持 水田3,000 畑2,000 草地250 (円/10a) ・資源向上（共同活動）水田2,400 畑1,440 草地240 (円/10a) ・資源向上（長寿命化）水田4,400 畑2,000 草地400 (円/10a)	農村整備計画課
99	森林整備加速化・林業再生事業	1,956,550 (2,882,479)	地域材の需要拡大や生産性の向上による持続可能な林業経営を支援するため、森林整備加速化・林業再生基金を活用し、森林所有者が行う路網整備などに対し助成する。 ・路網整備 林業専用道(25千円/m)、作業道(2千円/m)の助成 ・木質バイオマス 発電原料となるチップ製造施設の整備支援 など	林務管理課 林産振興室 森林整備室
100	林業専用道整備促進事業	355,760 (330,965)	林業の構造改革に向け、森林整備加速化・林業再生基金を活用し、森林施業に特化した低コスト路網を整備する林業事業体に対し助成する。 (補助額 25千円/m) 林道の機能強化や国の災害復旧事業で採択されない林道の復旧を行う市町村に対し助成する。(補助率 40%)	林務管理課
○地域資源を活用した農林水産業者等による新事業の創出				
101	6次産業化サポート体制整備事業	105,117 (237,911)	農山漁村の所得や雇用の増大、地域活性化を図るため、多様な事業者が取り組む創意工夫を凝らした新商品開発や販路開拓、農林水産物の加工・販売施設の整備を支援する。 ・6次産業化サポートセンターの運営支援(産業創造機構) ・アグリ専任プランナーの配置(サポートセンター) ・商品開発や販路開拓、加工・流通施設設備整備の支援	おおいブランド推進課
102	アサリ増養殖推進事業	9,042 (9,051)	アサリ資源の復活を図るため、天然稚貝を定着・保護する育成場を造成し、効率的な増殖手法の検証を行う。 【新】浅海域の有用二枚貝の養殖手法を確立するため、種苗生産技術の開発を行う。	水産振興課

②活力を創造する商工業等の振興

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
103 中小企業金融対策費	32,888,121 (41,283,915)	中小企業の設備投資や経営の安定化等を図るため、制度資金の貸付原資を預託する。(新規融資枠 405億円) 【新】地域金融機関が融資ノウハウなどを生かし、企業の多様な資金ニーズを見据え、経営支援サービスの付加など自ら制度を設計し提案する資金メニューの創設(15億円) 【新】運転資金の融資期間の延長(7年→10年) (創造支援資金、創造的企業育成支援資金、チャレンジ中小企業応援資金) 〔債務負担行為 1,066,291千円〕	経営金融支援室
104 地域牽引企業創出事業	324,206 (210,419)	地域を牽引する地場中小企業を育成するため、5年以内に雇用人数を30人以上または付加価値額を1億円以上増加する企業の人材育成や商品・サービス力強化等を支援する。 (付加価値額=営業利益+人件費+減価償却費) ・補助率 組織力強化費(高度人材確保、人材育成等) 2/3 競争力強化費(商品改良、市場開拓等) 1/2 設備整備費(機械設備等の整備、建物除く) 1/2 ・限度額 6,000万円(3年以内)	経営金融支援室

105	食品産業成長促進事業	25,749 (19,818)	県内企業の1/4を占め、地域経済への波及効果が大きい食品産業の成長を促進するため、おおいた食品産業企業会を通じ商品開発や人材育成などの取組を支援する。 【新】ハラル食品部会による地域版認証手続きの標準化 ・コーディネーター配置 1人 ・食品オープンラボ設置（産業科学技術センター） など	工業振興課
106	新 エネルギー関連産業成長促進事業	20,577 (0)	本県の強みを生かしたエネルギー関連産業の育成を図るため、大分県エネルギー産業企業会を中心に行う研究開発などを支援する。 ・地熱や小水力発電に関する研究開発、販路開拓の支援 ・会員企業が開発した新技術・製品の展示会出展支援 など	工業振興課
107	自動車関連産業企業力向上事業	25,487 (25,652)	県内自動車関連企業の底上げを図るため、大分県自動車関連企業会を推進母体とする技術力向上や人材育成及び受注獲得機会増大のための取組を支援する。 【新】東九州自動車道の開通を契機に、宮崎県や北九州市と連携し、県境を越えた受注獲得に向けて合同視察や意見交換会を行う。	産業集積推進室
108	新 東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	6,709 (0)	血液・血管医療分野を中心とした研究開発及び人材育成拠点を産学官連携により整備するため、大分大学医学部が設置し、県内企業による医療機器の研究開発支援などを行う「臨床医工学センター」の運営に対し助成する。	産業集積推進室
109	ロボット関連産業参入支援事業	8,638 (4,479)	地場企業のロボット関連産業への参入を支援するため、産学官による大分県ロボットスーツ関連産業推進協議会を通じ、部品や周辺機器の研究開発を行う。 【新】ロボットスーツHALを使用したリハビリを行う長期滞在者を本県へ誘引するため、旅行業者を対象にモニターツアーを実施する。	産業集積推進室
110	元 元気創出デジタルものづくり推進事業	22,842 (24,471)	県内企業の生産性向上や新分野進出を促進するとともに学生や女性の関心を高めるため、3Dプリンター等を活用した三次元造形システムの普及啓発を行う。 ・三次元技術研究会の開催（12回） ・地域体験講座の開催（12地域） ・デジタルものづくりフェスタの開催 など	情報政策課
111	中小企業IT経営推進事業	4,652 (3,790)	【新】ITの導入・活用により経営課題の解決に取り組む企業を支援するため、セミナーを開催する。 ・ITイノベーション研究会（テーマ） 販売・在庫管理、顧客管理、Web戦略 ・分野別セミナー 農業分野、福祉分野	情報政策課
112	情報産業振興事業	7,360 (6,726)	IT技術者の連携による新たなサービスの創出を図るため、最新技術の習得や意識啓発を行うIT人材塾を開設する。 【新】将来の情報産業に寄与する人材の拡大に向け、小中学生を対象に夏休みプログラミング教室等を開催する。 ・対象 小学5、6年生、中学生及び高校生 ・内容 アプリケーションの開発教室、アイデアソンの開催 など	情報政策課
113	新 がんばる商店街総合支援事業	12,951 (0)	商店街の活性化を図るため、回遊性の向上や個店の魅力向上等に積極的に取り組む商店街等に対し助成する。 ・補助率 県1/3、市町村1/3 ・対象経費 滞在時間の延長に繋がる施設の改修等、イベントの開催 専門アドバイザーによる魅力向上研修会等の開催 芸術文化ゾーンと一体となったイベント開催や情報発信などに取り組む商店街等を支援する。	商業・サービス振興課
114	元 元気創出まちなか賑わいづくり支援事業	5,400 (5,400)	飲食店等の利用促進により消費拡大を図るとともに、地域の賑わいを創出するため、商工会等が行うグルメイベントなどに対し助成する。 ・補助対象 実施主体が発行する回数券のプレミアム部分等 ・補助率 1/2 ・プレミアム率 10%	商業・サービス振興課

③女性がいきいきと活躍できる環境づくり

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
115 女性の就労総合支援事業	11,771 (14,800)	女性が活躍できる環境整備を推進するため、女性の就労について総合的な支援を行う。 ・就職活動中の無料託児サービスの実施(大分市、別府市、中津市) ・管理職を目指す女性対象のステップアップ講座の開催 ・女性管理職対象の講演会・意見交換会の開催 など	県民生活・男女共同参画課
116 女性による地域力向上支援事業	2,944 (2,949)	女性が地域でいきいきと活躍できるよう、地域婦人会の活動を周知するなど、次代を担う人材育成を支援する。 ・女性活動実践フォーラムの開催(6市町) ・リーダー研修の開催	社会教育課
117 女性の再就職チャレンジ支援事業	22,701 (21,618)	子育て中の女性が職業訓練を受講しやすい環境を整備し、再就職を支援するため、訓練期間中の保育料助成や託児付き職業訓練を実施する。 ・保育料助成 81人 ・母子家庭等対象訓練 28人 ・託児付き職業訓練 40人	雇用・人材育成課
118 子育てママの仕事復帰応援事業	24,845 (21,905)	出産、子育て等により離職した女性の再就職を促進するため、ビジネススマナー研修などを実施するとともに、企業での短期トライアル就業を行う。 ・就業支援員の配置 2人 ・女性求職者の募集・雇用 100人→136人	雇用・人材育成課

④ツーリズムの展開

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
119 ツーリズム戦略総合対策事業	106,634 (119,002)	「おんせん県おおいた」による宿泊者数の大幅な増加を目指し、次世代リーダーを養成するツーリズム大学の実施やガイドボランティアの育成を行う。 【新】女性をターゲットにした旅行情報誌の発行 【元】県立美術館の企画展に合わせた誘客イベントの実施 ・若者をターゲットにした温泉キャンペーン「お湯マジ!22」の開催	観光・地域振興課
120 おんせん県デスティネーションキャンペーン推進事業	100,783 (72,081)	7～9月に開催される「おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン」の成功に向け、JRグループや旅行会社等と連携した取組を推進するとともに、おもてなしの強化を図る。 【元】おもてなしサポーター10万人計画の推進 【元】観光トイレクリーンアップ作戦の展開 ・JR西日本リメンバー九州キャンペーンの実施	観光・地域振興課
新 121 おもてなしトイレ緊急整備事業	45,000 (0)	観光客の満足度向上を図るため、公共性の高いトイレの環境改善に要する経費に対し助成する。 ・補助対象 観光客が自由に利用できる市町村及び民間のトイレ ・補助要件 洋式化や温水洗浄便座の設置等のレベルアップ ・補助率 1/2(限度額 150万円)	観光・地域振興課
新 122 (再掲) 祖母山避難小屋トイレ整備事業 (森林環境税活用事業)	13,400 (0)	祖母登山者の利便性を高めるため、排泄物と便槽に敷き詰めたおがくずを小水力を電源として攪拌させ、微生物により分解するバイオトイレを整備する。	景観・まちづくり室
新 123 (再掲) 由布登山口環境整備事業 (森林環境税活用事業)	29,616 (0)	由布・鶴見周辺を訪れる登山者の利便性を高めるため、由布登山口正面のトイレを建替え整備する。	森との共生推進室

124	国内圏域別誘客促進事業	66,963 (72,392)	<p>ツーリズム戦略を着実に推進するため、圏域別の観光ニーズを踏まえた誘客対策を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡圏域 フリーペーパーやWEBによる旬の情報発信、バスツアー造成 関西圏域 観光商談会、教育旅行誘致活動 首都圏域 福利厚生サービスと連携した誘客促進 など 	観光・地域振興課
125	フェリー航路利用促進事業	30,000 (30,000)	<p>関西・四国地域からの誘客を促進するため、「おんせん県おおいた」等を活用し就航先地域においてフェリー事業者が行う本県への誘客活動を支援する。(補助率 1/2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おんせん県おおいた」PR活動(CM放送) 誘客イベントの開催 大分への旅行商品造成 など 	交通政策課
126	東九州自動車道関連誘客促進事業	8,288 (11,309)	<p>東九州自動車道(北九州～宮崎間)の開通を控え、東九州地域への誘客を促進するため、宮崎県とタイアップし、中国・四国・北九州地域をターゲットに観光セールスを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速道路周遊割引キャンペーンPR活動 共通パンフレット作成、共同セールス活動 など 	観光・地域振興課

⑤海外戦略の推進

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
127	46,150 (40,138)	<p>韓国・タイをはじめ東アジア地域からの誘客を促進するため、ツーリズム戦略に基づき、アクセス情報の提供や旅行商品の造成を行うとともに、大型観光クルーズ船の寄港時の受入態勢の整備や乗客への観光PRなどを行う。</p>	観光・地域振興課
128	19,097 (27,248)	<p>アジアの成長を取り込み本県産業の活性化を図るため、海外戦略に基づき、県産品と観光の一体的なプロモーションを実施するほか、県内企業の海外展開を支援する。</p> <p>【新】日本学生支援機構の地域プログラムを活用し、県内企業との連携のもと、県内大学生の海外留学を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 香港での大分フェアの開催 県内企業の国際人材育成を支援(APU短期研修) 	国際政策課
129	19,018 (15,140)	<p>グローバル人材の育成を図るため、海外留学を行う高校生に対し、支援金の交付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期留学支援制度 (30万円 5人→10人) 【新】短期留学支援制度 (10万円 個人単位20人) 短期留学支援制度 (10万円 学校単位20人) 留学に関する知識、情報等についての説明会の実施 	高校教育課
130	16,000 (0)	<p>グローバル人材の育成を図るため、APUや企業等と連携し、語学力だけでなく、国際的に活躍する力を養成し、自ら主体的に考え、発信できるカリキュラムを構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定校 大分上野丘高校 内容 国内外実地研修、留学生との交流、国内外の大学教授や企業幹部の講演 など 	高校教育課
131	2,830 (0)	<p>グローバル人材の育成を図るため、小・中学生を対象に英会話中心のイングリッシュ・キャンプを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 小学校5、6年生(50人)、中学校1、2年生(50人) 期間 夏期休業中に2泊3日程度 	義務教育課
132	2,360 (0)	<p>本県の魅力を米国及び国内に発信するとともに、県内の国際交流意識の醸成を図るため、第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 27年7月7日(火)～13日(月)(7日間) 開催内容 各地域で交流・ホームステイ等を実施 ホームステイ 約120人 	国際政策課
133	37,089 (16,941)	<p>世界農業遺産認定地域のブランド化を図るため、交流人口増加や情報発信などの取組を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 【元】企業と連携したバスツアー、物産フェアの実施 【元】地域の魅力を伝える語り部の育成 など 【新】ミラノ万博への出展(認定5県共同出展) 	農林水産企画課